

開催日	平成25年3月12日(火) 15:00~16:30 南区福祉拠点8階 多目的室
参加機関・担当者	別紙の出欠票を参照。
主な議題	<p>1.あいさつ                  2.議題 ・H24年度活動報告および計画                  ・質疑応答                  3.その他連絡事項                  4.まとめ                  &lt;配布資料: 次第、H24年度報告、H25年度計画、H25スキルアップ研修の受け入れ依頼、ホームページについて、公開講座チラシ&gt;</p>
会議記録	<p>1.あいさつ                  地域活動ホームどんとこい・みなみ 中根所長、南区高齢・障害支援課 根岸係長の2名から挨拶として話しをしていただいている。</p> <p>2.議題 ・H24年度活動報告および計画                  報告書、計画書に沿って発表。                  * 総括・次年度の活動予定について: 倉品                  * 活動方針(事務局活動の報告及び次年度について): 石坂                  * 専門部会活動(各専門部会の活動報告と次年度について)                  ・精神専門部会: 長尾                  ・知的・身体障害専門部会 重心分科会: 逸見                  * その他活動について(各活動の報告と次年度について): 中村</p> <p>・質疑応答                  ・中学校の個別支援級卒業後に進路もなく完全在宅になっている子供について把握していく事や支援について自立支援協議会の場で検討してほしい。                  ・区内のケアホーム関係が自支協から置いて行かれている感がある。どのような形にするかも含めて自支協の部会に位置付けてほしい。また、民間の事業所の参画についても今後、検討してほしい。                  ・指定・特相談について連携していく場が必要だと感じている。                  ・民間という話があったが、児童の分野では株式会社の経営する事業所も存在する。今後はどのように連携していくかを検討していく必要があると感じている。                  ・小・中の個別級をまとめる組織がある。その組織がこのような場に参加していく事を考えていく必要がある。                  ・精神部会では、自分の職場では取り扱わない事例に触れることができ、とても良い刺激となっている。                  ・事例検討の中でも発達障害については大変注目されている事を実感している。自支協に参加する目的としては、直接、相談を受けていない方々がどういった課題を抱えているのかを知ることと、一次相談支援機関と協力して相談支援を展開する方法を検討していく事がある。                  ・利用者の高齢化の問題、一時ケアを始めたことで見えてきた支援の必要な親子の問題や、当事者をどのようにして医療に繋げていくか?という課題を実感している。</p>
今後の課題	<p>3.その他連絡事項                  ・スキルアップ研修についてのお願い。                  ・ホームページについてのお願い。                  ・どんとこい四季のコンサートのおしらせ。</p> <p>4.まとめ                  事務局長である倉品 和文から挨拶をしている。</p>